

主な新規・拡充事業等

◎堺市マスタープランに基づく堺・3つの挑戦

【子育てのまち堺・命のつながりへの挑戦】

☆子育て支援の充実・強化

○ 認定こども園整備事業(拡充) <子育て支援部>	1,240,584 千円
・ 幼保連携型認定こども園の施設整備に要する経費を補助 (平成27～28年度事業) 創設 2か所、増築 1か所、増改築 1か所 (平成27～29年度事業) 増改築 1か所 (平成28年度事業) 幼稚園からの移行 1か所、増築 1か所 (平成28～29年度事業) 幼稚園からの移行 1か所、増改築 2か所	拡充(889,082 千円) 債務(351,000 千円)
○ 小規模保育整備事業(拡充) <子育て支援部>	49,500 千円
・ 小規模保育事業を実施するための施設の改修等に要する経費を補助 3か所	拡充(49,500 千円)
○ 地域限定保育士等就職促進事業(新規) <子育て支援部>	19,740 千円
・ 大阪府の地域限定保育士等で、市内の認定こども園等へ勤務することが決定した保育士等を対象に、保育士試験受験講座受講料等の一部を助成	新規(19,740 千円)
○ さかい保育士就職応援事業(新規) <子育て支援部>	95,100 千円
・ 市内の認定こども園等へ勤務することが決定した潜在保育士に就職準備金の貸付事業を行う団体に対する補助	新規(95,100 千円)
○ 多子世帯利用者負担軽減事業(新規) <子育て支援部>	127,723 千円
・ 子どもが3人以上いる世帯への支援として、上の子どもの年齢に関係なく、認定こども園、保育所や地域型保育事業施設を利用する場合、第3子以降の0～2歳児の保育料無償化を実施(所得制限なし)	新規(127,723 千円)
○ 妊婦・乳児一般健康診査事業(拡充) <子ども青少年育成部>	892,249 千円
・ 妊婦健康診査の公費負担額(上限)を拡充し、妊婦の経済的負担を軽減 平成27年度 101,650円 → 平成28年度 118,550円	拡充(113,906 千円)
○ 妊産婦・乳幼児等の保健指導事業(拡充) <子ども青少年育成部>	33,609 千円
・ 周囲に支援者がなく、育児不安や体調不良など在宅での育児が困難な方に、助産所に宿泊し助産師の育児指導を受ける産後ケア事業(宿泊型)を実施(新規)	新規(6,849 千円)
○ 特定不妊治療費助成事業(拡充) <子ども青少年育成部>	143,408 千円
・ 特定不妊治療(体外受精・顕微授精)に要する費用の助成額を拡大するとともに、特定不妊治療に至る過程における男性不妊治療に要する費用を新たに助成 (特定不妊治療)平成27年度 150,000円→平成28年度 初回のみ300,000円 (男性不妊治療)平成28年度 150,000円	拡充(26,250 千円)
○ 子育て支援情報発信事業(新規) <子ども青少年育成部>	7,178 千円
・ 「子育て支援アプリ」を構築し、利用者に応じた子育て支援情報を提供	新規(7,178 千円)
○ 「子ども食堂」モデル事業(新規) <子ども青少年育成部>	5,000 千円
・ 家庭的環境の中で食事をする機会の少ない子どもに対して、食事と居場所を提供する「子ども食堂」をモデル実施するとともに、運営上の課題や利用者ニーズ等を把握するための調査研究を実施	新規(5,000 千円)

- | | |
|---|------------------------------|
| ○ 子どもの貧困に関する実態調査(新規) <子ども青少年育成部>
・ 子どもの貧困の実態及び支援ニーズを把握するため、市民等を対象にした調査を実施 | 5,000 千円
新規(5,000 千円) |
| ○ ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業(新規) <子ども青少年育成部>
・ 高等職業訓練促進給付金を活用し、就職に有利な看護師等の資格取得をめざすひとり親家庭の父母に、入学準備金や就職準備金の貸付事業を行う団体に対する補助 | 101,873 千円
新規(101,873 千円) |
| ○ ダブルケアラーなどに対する支援事業(新規) <長寿社会部>
・ 子育てと介護の両方を担う方(ダブルケアラー)の相談窓口を、各区役所内にある基幹型包括支援センターに新たに設置することで、必要なサービスや専門機関へと結びつける支援を実施
・ 介護を行いながら働く方や支援者・有識者等が参加する懇話会等を開催するとともに、現状分析やニーズ調査を行うことで、今後の有効かつ必要な支援策を検討 | 4,465 千円
新規(4,465 千円) |

☆ 未来を拓く人材をはぐくむ教育環境の充実

- | | |
|--|----------------------------------|
| ○ 堺マイスタディ事業(拡充) <学校教育部>
・ 土曜日等において、民間企業等を活用した個人の学習状況等に応じた指導を行い、自立的な学習習慣の確立につなげるためのモデル事業を中学校にて実施
モデル校 14校 | 142,795 千円
拡充(43,200 千円) |
| ○ 学校図書館教育推進事業(拡充) <学校教育部>
・ 学校図書館の利用促進や学校図書館を活用した授業の充実のため、学校図書館サポーターの配置回数を拡充
小学校 平成27年度 2.5回 → 平成28年度 3.5回 | 57,553 千円
拡充(7,812 千円) |
| ○ スクールソーシャルワーカー活用事業(拡充) <学校教育部>
・ 不登校や暴力行為など生徒指導上の課題や児童虐待など家庭環境の問題への対応の充実を図るため、社会福祉等の専門的知識・技能を活用し支援を行うスクールソーシャルワーカーの活動日数を拡充
区担当 6人 平成27年度 週2日 → 平成28年度 週3日 | 18,004 千円
拡充(4,662 千円) |
| ○ 中学校給食事業(拡充) <学校管理部>
・ 全ての中学校において2学期から、温かく、量が選べる、安全安心な学校給食(民間調理場を活用したデリバリー方式による選択制給食)を実施 | 580,518 千円
拡充(470,900 千円) |
| ○ 小学校普通教室への空調整備事業 <学校管理部>
・ 小学校の普通教室及び支援教室に空調機器を整備
供用開始 平成29年度夏季 | 3,121,500 千円
債務(1,398,000 千円) |
| ○ 放課後児童対策事業(拡充) <地域教育支援部>
・ 通常時及び土曜日・長期休業中の時間延長、希望者に対する19時までの時間延長を実施
通常時の終了時間 18時(美原区17時30分まで) → 18時30分
土曜日・長期休業中の開始時間 9時(夏期 8時30分) → 8時
時間延長制度を美原区のルームにおいて新たに実施 19時 | 1,223,626 千円
拡充(46,885 千円) |
| ○ 放課後ルーム事業(拡充) <地域教育支援部>
・ 希望者に対する19時までの時間延長を実施 | 140,341 千円
拡充(5,910 千円) |

☆ 地域福祉の推進と、高齢者・障害者への支援体制の強化

- | | |
|---|------------------------------------|
| ○ 老人福祉施設整備補助(拡充) <長寿社会部> | 1,228,779 千円 |
| ・ 堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく老人福祉施設の施設整備に要する経費を補助 | 拡充(1,223,429 千円)
債務(208,000 千円) |
| (平成28年度事業) | |
| 小規模介護老人保健施設 1施設 | |
| 地域密着型特別養護老人ホーム 3施設 | |
| 認知症対応型共同生活介護(開設準備支援) 1施設 ほか | |
| (平成28～29年度事業) | |
| 広域型特別養護老人ホーム 1施設 | |
| ○ グループホーム開設準備支援事業(新規) <障害福祉部> | 12,000 千円 |
| ・ グループホームの更なる整備促進及び供給体制の確保を図るため、法人が既存物件を活用して新規開設するための改修工事に要する経費を新たに補助 | 新規(12,000 千円) |
| ○ 健康福祉プラザ管理運営事業(拡充) <障害福祉部> | 482,507 千円 |
| ・ 重症心身障害者(児)支援センターにて、通所施設利用者の受け入れ枠の拡大を図るため、看護師の増員や送迎車の購入など受入体制を充実 | 拡充(17,750 千円) |

☆ 市民の命を守る健康・医療体制の強化

- | | |
|---|------------------|
| ○ 各種がん検診(拡充) <健康部、区役所> | 590,618 千円 |
| ・ がん検診体制の充実を図るため、胃がん検診に内視鏡検診を新たに導入するとともに、胃がん、肺がん検診の個別検診を実施 | 拡充(43,146 千円) |
| ○ 胃がんリスク検査(新規) <健康部> | 32,365 千円 |
| ・ 将来の胃がん発症リスクを知ることにより、がん予防の推進を図るため、胃がんリスク検査を新たに実施 | 新規(32,365 千円) |
| ○ こころの健康センター専門相談事業(拡充) <健康部> | 15,764 千円 |
| ・ 薬物依存者の社会復帰に向けた支援を行うため、薬物依存専門相談における治療・回復プログラムを実施(新規) | 新規(1,437 千円) |
| ・ 性暴力被害者のこころのケア、早期回復、社会復帰に向けた支援を行うため、専門相談窓口の充実による性暴力被害者へのカウンセリングを実施(新規) | |
| ○ 堺保健センター庁舎整備事業 <堺区役所> | 16,219 千円 |
| ・ 堺保健センターを堺区役所(本庁舎)敷地内へ移転するための整備を推進
実施設計など | 債務(1,300,000 千円) |

【歴史文化のまち塚・魅力創造への挑戦】

☆ 歴史と文化を活かしたまちづくりの推進

- | | |
|---|------------------------------|
| ○ 世界文化遺産登録推進事業<世界文化遺産推進室> | 36,271 千円 |
| ・ 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて、登録推薦書の作成、登録機
運醸成に向けた取組、百舌鳥・古市古墳群の保全意識啓発の取組等を推進 | |
| ○ 百舌鳥古墳群ガイド施設等整備事業<世界文化遺産推進室> | 378,703 千円
債務(118,000 千円) |
| ・ 百舌鳥古墳群の価値を来訪者に理解してもらうための約4,000㎡規模のガイド
施設等の整備を推進
ガイド施設基本・実施設計及び展示設計、古墳の視点場整備など | |
| ○ 百舌鳥古墳群周辺整備事業
<世界文化遺産推進室、交通部、土木部、公園緑地部> | 266,792 千円
債務(51,000 千円) |
| ・ 収塚古墳周辺の広場整備や大仙公園入口の改良工事など
・ 仁徳天皇陵古墳周辺の舗装補修や照明柱の塗装補修、トイレの整備工事など
・ JR阪和線百舌鳥駅南側歩道橋の耐震化・美装化
・ 「世界文化遺産の玄関口」にふさわしいJR阪和線百舌鳥駅の整備検討など | |
| ○ 百舌鳥・古市古墳群魅力発信(新規)<観光部・博物館・世界文化遺産推進室> | 補正24,820 千円
新規(24,820 千円) |
| ・ 羽曳野市、藤井寺市と共同で百舌鳥・古市古墳群の魅力を発信するため、その
雄大さを体感できるよう、映像コンテンツの作成や古墳解説看板の設置をはじめ、
古墳群を周遊しやすくするレンタサイクル事業を連携 | |
| ○ 屋外広告物適正化促進事業(新規)<都市計画部> | 17,000 千円
新規(17,000 千円) |
| ・ 百舌鳥古墳群周辺地域における屋外広告物の適正化を図るため、許可基準に
適合しない広告物の撤去、改修に要する経費を補助
補助率 1/2 補助限度額 屋上広告物 撤去 200万円
自立広告物 撤去 20万円 改修 10万円 | |

☆ 文化芸術機能の強化・スポーツ施策の推進

- | | |
|--|---------------------------------|
| ○ 堺市民芸術文化ホール整備事業<文化部> | 329,253 千円
債務(11,448,000 千円) |
| ・ 芸術文化による感動・喜びを通じた都市魅力の創造・発信を基本理念とする堺市
民芸術文化ホールの整備を平成30年度の開館に向けて推進
建設工事など | |
| ○ 堺市民芸術文化ホール周辺整備事業<文化部> | 99,000 千円 |
| ・ 堺市民芸術文化ホールとの調和を図るとともに、来館者等が安全・快適に移動す
ることができ、まちの賑わいに寄与する周辺整備を推進 | |
| ○ 子どものための文化芸術プロジェクト事業(拡充)<文化部> | 14,563 千円
拡充(1,681 千円) |
| ・ 次代を担う子どもたちの豊かな感性と創造が育めるよう、子どもたちが文化芸術に
触れる機会を提供する美術鑑賞プログラムなどを実施 | |
| ○ 原池公園事業(野球場・運動公園)<スポーツ部・公園緑地部> | 909,656 千円 |
| ・ 高校野球や社会人野球の公式戦等が開催できる野球場整備と、健康・レクリエー
ション機能を充実させた運動公園の整備を推進
実施設計、用地取得など | |
| ○ 大浜体育館建替(武道館併設)事業<スポーツ部> | 22,710 千円
債務(25,000 千円) |
| ・ 昭和46年に建設した大浜体育館を建替えし、市民が安全で快適にスポーツに親
しめる体育館と本市の武道振興の拠点となる武道館の整備を推進
民間手法導入に向けた実施方針などを策定 | |

- J-GREEN堺活用促進事業(国際スポーツイベントチームキャンプ地誘致事業)
(新規) <スポーツ部> 1,022 千円
新規(1,022 千円)
- ・ J-GREEN堺を活用した、国際スポーツイベントであるラグビーワールドカップ2019や2020年東京オリンピック・パラリンピックのチームキャンプ地誘致に向けた取組を推進

- セレッソ大阪堺レディース交流イベント(新規) <スポーツ部> 364 千円
新規(364 千円)
- ・ 2016年シーズンのなでしこリーグ2部への昇格が決定したセレッソ大阪堺レディースと連携し、チームの認知度と市民の女子サッカーに対する関心の向上を図るため、市民とチームとの交流イベントを実施

☆ まちの魅力向上施策

- 都心整備推進等事業<都市再生部、行政部> 609,625 千円
債務(2,600,000 千円)
- ・ 中心市街地を含む都心地域の活性化に向け、地域と連携した賑わいのあるまちづくりを進めるため、市民の活動や交流の場として、市役所前の市民交流広場の整備を推進
 - ・ 市役所前の市民交流広場の整備にあわせ、市民駐車場(堺保健センターと併設)を移転整備

- シティプロモーション事業<広報部> 31,590 千円
補正18,300 千円
- ・ 本市の都市魅力をさらに発信する取組として、本市出身のアーティスト村松亮太郎氏によるプロジェクションマッピング事業を合同庁舎前の市民交流広場において実施

- 泉北ニュータウン再生推進事業(拡充) <ニュータウン地域再生室> 93,626 千円
新規(11,648 千円)
- ・ 泉北ニュータウン内の幹線道路沿いにおける生活利便施設等を誘導する方策を検討(新規)
 - ・ 泉北ニュータウン全域の戸建て空き家の調査結果を踏まえ、空き家所有者に対する意向調査を行うとともに、空き家の発生の予防、適正管理・対策・利活用にかかる啓発等を実施(新規)
 - ・ 平成29年度の泉北ニュータウンまちびらき50周年に向けた準備など、泉北ニュータウンの再生及び泉ヶ丘駅前地域の活性化に向けた取組等を推進(新規)

- 近隣センター再生事業(拡充) <ニュータウン地域再生室> 10,899 千円
拡充(3,000 千円)
- ・ 泉北ニュータウン内近隣センターの再整備に向けた権利者組織の計画づくりを支援

- 原山公園再整備事業<公園緑地部> 6,500 千円
- ・ 柵・美木多駅前において、緑や水辺を活かした潤いのある居住空間や、健康づくりを行える空間の創出を図るため、屋外プールや屋内施設を含めた公園再整備を推進
民間手法導入調査など

【匠の技が生きるまち堺・低炭素社会への挑戦】

☆ 産業の振興

- 企業投資促進事業(拡充)＜商工労働部＞ 41,712 千円
債務(600,000 千円)
- ・本市の雇用機会や事業機会の確保並びに本市経済の持続的な発展を図るため、企業の本社機能等の東京からの移転や施設の拡充等に向けた投資を促進するための補助制度を創設
 - 移転型 建物取得額の7%補助（上限1億円）及び雇用に対する補助
 - 拡充型 建物取得額の4%補助（上限5千万円）及び雇用に対する補助
- 成長産業分野参入支援事業（拡充）＜商工労働部＞ 51,554 千円
新規(2,000 千円)
拡充(4,554 千円)
債務(10,000 千円)
- ・市場が拡大している成長産業分野への参入を促進するため、ものづくり企業を対象に、当該分野で活用できる技術のセミナーなどを実施(拡充)
 - ・成長産業に進出する中小企業を対象に技術力向上や経営基盤強化のための専門人材雇用に要する経費を補助(新規)
 - 補助率 4/5 補助限度額 100万円
- 農商工連携・6次産業化推進事業(新規)＜商工労働部・農政部＞ 補正12,038 千円
新規(12,038 千円)
- ・研究機関等のシーズを活用しながら農業者と中小企業の連携を促進するとともに、中小企業の農作物を活用した新商品の開発などに要する経費を補助
 - 補助率 1/2 補助限度額 100万円
 - ・農産物の高付加価値化による農業の活性化を図るため、農業者による6次産業化の取組に必要な機械、施設の整備に要する経費を補助
 - 補助率 1/2 補助限度額 500万円
- 起業・創業支援事業(拡充)＜商工労働部＞ 88,951 千円
新規(1,500 千円)
- ・さかい新事業創造センター(S-Cube)入居者以外の創業者を対象に、事業の継続性を高めるため、創業分野の専門家がきめ細かな支援を実施(新規)
- 地域コミュニティ形成支援事業(拡充)＜商工労働部＞ 51,120 千円
新規(14,000 千円)
- ・地域経済の活性化を図るため、商店街と大型店の連携による地域消費喚起と賑わいづくりの取組を支援(新規)

☆ 交通体系の構築

- 総合交通体系調査(拡充)＜交通部＞ 15,246 千円
新規(6,668 千円)
- ・都心における賑わい創出に向けた回遊性向上を図る試験的な取組を実施(新規)
- 公共交通利用促進事業(拡充)＜交通部＞ 450,625 千円
新規(42,424 千円)
債務(34,000 千円)
- ・公共交通の維持・活性化に向けて、利用促進や利便性向上を図るため、バスロケーションシステムの導入に要する経費を補助(新規)

☆ 環境文化の創造

- 水素エネルギー社会構築事業(拡充)＜企画部＞ 18,196 千円
拡充(15,000 千円)
- ・水素ステーションなど、都市活動に身近な水素利活用の実証実験に向けた実施プランづくりを行うとともに、水素エネルギーに係る普及啓発、情報発信の取組を推進
- スマートハウス化支援事業(拡充)＜環境都市推進部＞ 125,311 千円
拡充(4,500 千円)
- ・安全・安心かつ効率的なエネルギー利用の実現をめざし、集合住宅における蓄電池や、戸建住宅におけるリースによるHEMS導入にかかる費用を補助対象に追加

◎市民が安心、元気なまちづくり

☆災害に強いまちづくりの推進

- | | |
|--|--|
| ○市立保育所耐震化事業<子育て支援部>
・市立保育所の耐震化を実施 建替ほか 3か所 | 421,589 千円
債務(255,000 千円) |
| ○水道施設の耐震化事業<上水道部>
・震災時におけるライフラインとしての機能を確保・維持するため、経年劣化した水道施設の耐震化を実施 | 8,126,990 千円
債務(4,493,000 千円) |
| ○下水道総合地震対策事業<下水道部>
・震災時におけるライフラインとしての機能を確保・維持するため、建築物の耐震補強や重要な幹線管きよ等の耐震対策(新設を除く)を実施 | 1,702,000 千円 |
| ○緊急交通路等の橋りょう耐震強化事業<道路部>
・南海トラフ巨大地震等の大規模災害時に、市民の命と暮らしを守るために「命の道」となる緊急交通路・津波避難路等に架かる重要橋りょう150橋のうち、平成28年度は大浜高架橋他10橋の耐震化を実施 | 2,859,000 千円
債務(390,000 千円) |
| ○住宅・建築物耐震・防火等改修促進事業(拡充)<開発調整部>
・燃えにくい市街地の形成を更に促進するため、準防火地域内の防火断熱改修補助制度を拡充
補助限度額 100万円 → 200万円
・登録有形文化財など伝統的な建築物の耐震改修を促進するため、設計費及び工事費の補助制度を拡充
補助限度額 設計費 26万円 → 55万円
工事費 120万円 → 260万円 | 547,656 千円
拡充(8,000 千円)
債務(498,000 千円) |
| ○がけ地近接住宅除却・移転等推進事業(新規)<開発調整部>
・土砂災害特別警戒区域内において、がけ崩れによる被害をあらかじめ防止するため、指定前から区域内に存在する住宅の除却・移転等に要する経費を補助
補助限度額 除却経費 802千円
移転先の建物等経費(借入金の利子) 4,150千円
・当該警戒区域における土砂の待受壁の設置に要する経費を補助
補助限度額 設計費 151千円 設置工事費 759千円 | 14,530 千円
新規(14,530 千円) |
| ○橋りょう長寿命化修繕事業<道路部>
・道路ネットワークの安全性を確保することを前提に、橋りょうの維持管理費用の縮減と平準化を目的とした「堺市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に修繕を実施 | 1,286,503 千円
債務(27,000 千円) |
| ○舗装補修マネジメント事業<土木部>
・舗装の長寿命化や、補修費用の縮減・平準化等を図るとともに、市民の安全安心を確保するため、道路舗装の計画的補修工事を実施 | 847,569 千円 |
| ○泉北ニュータウン道路舗装及び街路樹更新事業(新規)<土木部>
・市民が安全安心に道路を利用できるよう、老朽化が進んでいる泉北ニュータウン内の道路舗装や街路樹の更新事業を推進 | 279,648 千円
新規(279,648 千円) |
| ○防災対策事業(拡充)<危機管理室>
・河川氾濫・高潮・土砂災害のリスクの見直しに伴い、ハザードマップの更新や避難判断マニュアルの見直し、災害種別毎の避難行動の検証などを実施(新規) | 69,909 千円
新規(22,488 千円) |
| ○消防行政統合システム整備事業<警防部>
・消防行政統合システムの更新に係る実施設計(平成30年度より運用開始予定) | 255,534 千円 |

- | | |
|---|------------|
| ○ 消防車両等整備事業<警防部>
・ 消防艇「茅海」更新に伴う建造工事（平成29年度就航予定） | 959,749 千円 |
| ○ (仮称)堺市総合防災センター整備事業<総務部(消防局)>
・ 総合防災センター予定地の造成設計、特別会計保有土地再取得等 | 484,592 千円 |

☆ 地域の安心、つながり・絆の強化

- | | |
|---|--|
| ○ 地域安全推進事業(拡充)<市民生活部、区役所>
・ 地域における各種犯罪を防止するため、小学校等に公設防犯カメラを設置するとともに、事業所が地域のために防犯カメラを設置する費用の補助を実施(新規)
・ コンビニで陳列される有害図書を子どもから見えないように工夫を行い、性的表現から子どもを守る | 102,209 千円
新規(12,800 千円) |
| ○ NPO法人コミュニティビジネス推進事業(拡充)<市民生活部>
・ NPO法人のマーケティング力を強化するため、コンサルタントによる個別サポートを実施(新規) | 6,371 千円
新規(1,981 千円) |
| ○ 堺セーフシティ・プログラム推進事業(拡充)<男女共同参画推進担当>
・ 公的空間における女性と子どもに対する暴力を防止する有用なモデルを構築するため、課題解決に向けた具体的な取組(施策)の進捗状況及び今後の展開をレポートとしてまとめUN Womenに年次報告
・ 本事業の趣旨を市民に対して広く周知啓発するためのシンポジウムを開催
・ 女性と子どもに対する暴力のない安全安心なまち堺の実現に向けて機運醸成を図るため、性暴力被害に関する基礎講座など、よりそいサポーター事業を実施(新規) | 4,520 千円
新規(219 千円)
拡充(3,706 千円) |

◎ 都市内分権の推進

- | | |
|---|-------------------------------|
| ○ 区域まちづくり事業(拡充)<区役所、市民生活部>
・ これまでの「区民まちづくり基金事業」、「区域環境整備事業」、「区局連携事業」の財源を区民まちづくり基金に統合することで、区長の裁量・権限を拡充するとともに、区役所が予算要求から決算説明までを一体的に管理し、区民評議会、区教育・健全育成会議の答申や区民ニーズを踏まえながら、より主体的に区域のまちづくり事業を推進 | 1,019,643 千円
拡充(14,783 千円) |
| ○ 区教育・健全育成会議等運営事業
<市民生活部、区役所、教委総務部、学校教育部>
・ 学校教育を取り巻く環境の整備を推進し、地域全体で子どもの成長を支え、区域の教育力の向上及び健全育成の充実を図るため、各区における区教育・健全育成会議及び相談窓口の運営にかかる取組を推進 | 65,000 千円 |
| ○ 区民評議会事業<区役所、市民生活部>
・ 区域の課題解決に向けた行政の施策及び事業等について、市長からの諮問に応じ、また、自らが調査審議を行う区民評議会の取組を推進 | 12,836 千円 |

◎ その他のマスタープランの推進等

- | | |
|--|--|
| ○ 情報セキュリティの強靱化(新規)<行政部>
・ 個人情報の適正な管理を徹底するため、内部不正の防止、特定個人情報保護のための対策、標的型攻撃への対策等を実施
住民情報系システムにおける情報の取出し制限と承認の二重化、端末ログインの二要素認証、庁内LANにおけるインターネット分断、メール誤送信防止など | 61,785 千円
新規(61,785 千円)
補正154,168 千円
新規(154,168 千円) |
| ○ 被災者支援交流事業(拡充)<学校教育部>
・ 被災地の子どもたちの震災によるストレスを軽減しリフレッシュを図るため、子どもたちを堺市に招待し、スポーツや文化交流などを実施
平成27年度 1種目(サッカー) → 平成28年度 2種目(サッカー・バレーボール) | 7,200 千円
拡充(4,800 千円) |
| ○ 文化芸術による被災地支援事業<文化部>
・ 東日本大震災の被災地でのミニコンサートの開催や音楽体験など、被災地ニーズに基づいた支援事業を実施 | 10,800 千円 |